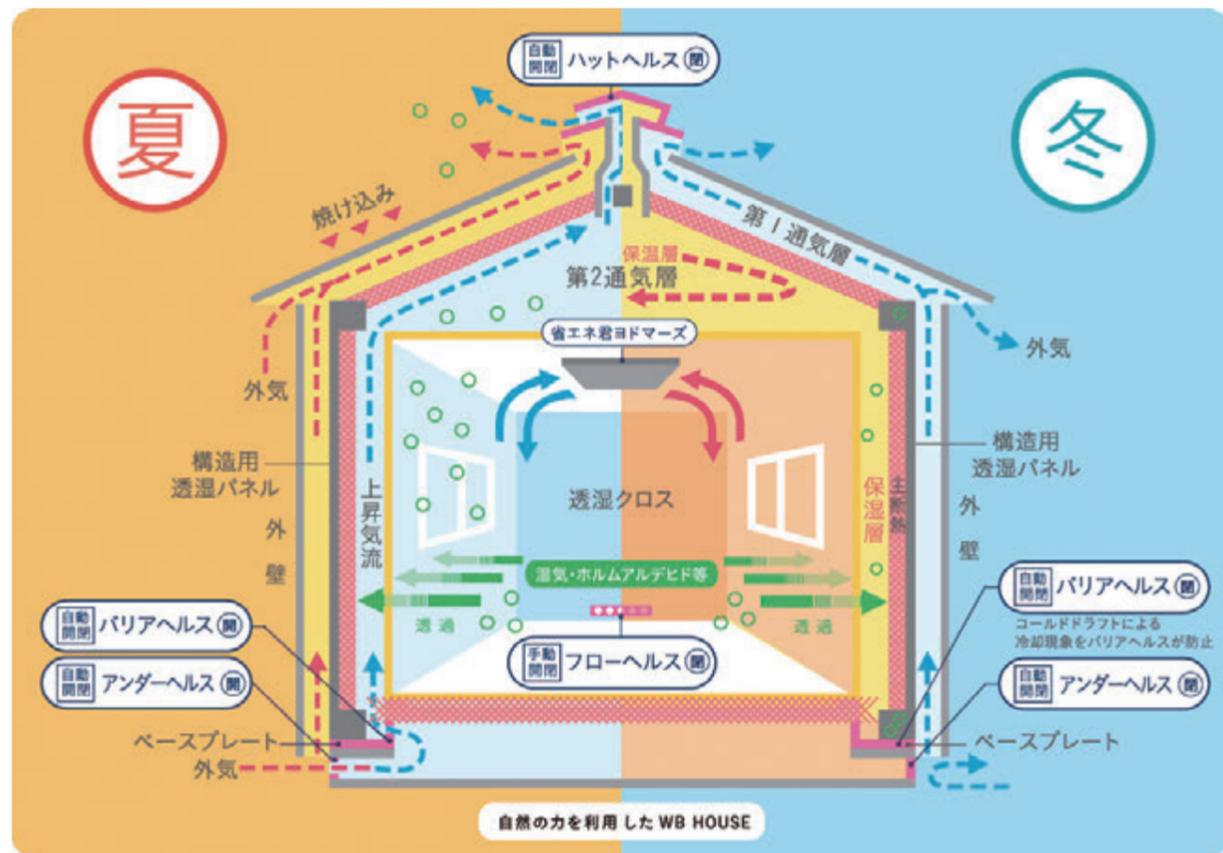


高气密でも壁の中を空気が自然に流れる

## 心地よくて家の寿命も伸びる 通気断熱WB工法の家



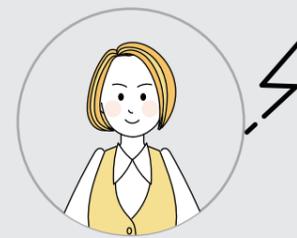
出典：株式会社ウッドビルド

カーボンニュートラル実現のために住宅の高气密高断熱化が進んでいます。環境にも健康にも良いとされていますが、「高气密の家って息苦しくないの?」そんな誤解とも言える疑問がWEB上で見受けられます。

換気システムを利用しているため、息苦しいというのは全くないですが、電力に頼らなくとも空気を入れ替える土壁のような、昔ながらの知恵を現代の住宅に引き継ぎ取り込めたら、日本の家づくりはもっと良くなるのではないのでしょうか。今回ご紹介するのは、そんな昔ながらの知恵を引き継いだ通気断熱WB工法の家について。中面にて詳しくご紹介します。

### 栢徳 スタッフ紹介! VoL 17

栢徳スタッフを毎月1人ずつご紹介! 当社は、時代に合った暮らしを、地域企業のみなさまと共に創り出すことを使命と考えております。みなさまと一緒に暮らしを創る一員として、わたしたちのことを少しでも知っていただけたら幸いです。



ソリューションチーム  
小淵 美紀

趣味 動画鑑賞

好きな食べ物 お寿司・フルーツ

好きな言葉

日々是好日

なかなか出来ない事なのですが、毎日が素晴らしいと思える生き方をしたいと思っています。

栢徳のここが好き!

社員の人の人柄・社長との距離感

工務店さまへメッセージ

皆様と共に日々是好日と感じられますように、笑顔になる暮らしを目指し励んで参ります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 120th あの時、歴史はどう動いたか!?

住宅業界を読み解くコラムを毎月公開!

創業120周年を記念し、住宅業界の変遷を様々な視点から読み解いたコラムを毎月更新! 右記QRコードより、ぜひご覧ください。

栢徳は創業明治38年、木と共に1世紀

■ビジョン

今も未来も笑顔になる暮らしを実現します

■ミッション

顔の見えるつくり手と共に時代に合った暮らしを創造します

■バリュー

誠実・責任・向上心



3月の  
コラム

地震大国日本!  
家の耐震性と建築基準法は  
どのように変化したのか

十勝沖地震や阪神淡路大震災など、大きな地震のたび建築基準法は改正されてきました。その移り変わりを紹介します。



# 特集

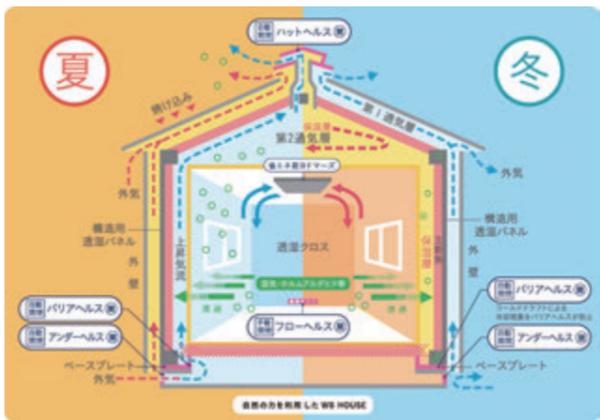
## 心地よくて家の寿命も伸びる 通気断熱WB工法の家

高気密でも壁の中を空気が自然に流れる

### 家と壁が呼吸する

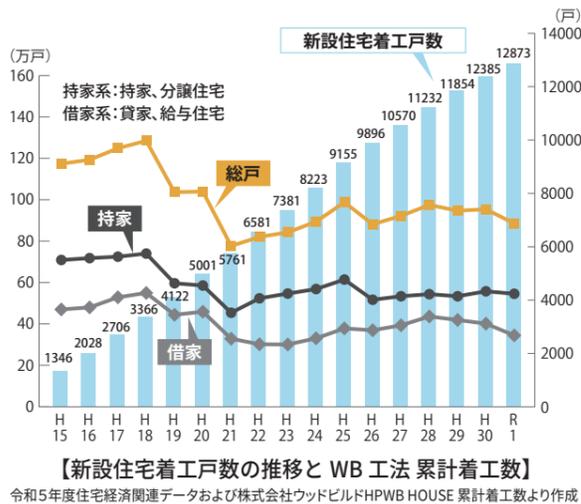
#### 通気断熱WB工法とは

通気断熱WB工法（以後WB工法）とは、1997年に長野県にある株式会社ウッドビルドの寺島今朝成氏（当時社長）が考案した工法です。外壁と断熱材の間、内壁と断熱材の間にそれぞれ通気層を設け、通気口から外気を、昔の土壁のような透湿性のある壁から室内の空気を取り込み、壁内の通気層を通して屋根に設置している通気口へと排出していきます。壁内に空気の流れができるため、高気密高断熱住宅で問題視される内部結露の防止にも有効です。



### 減る住宅着工戸数 増えるWB工法

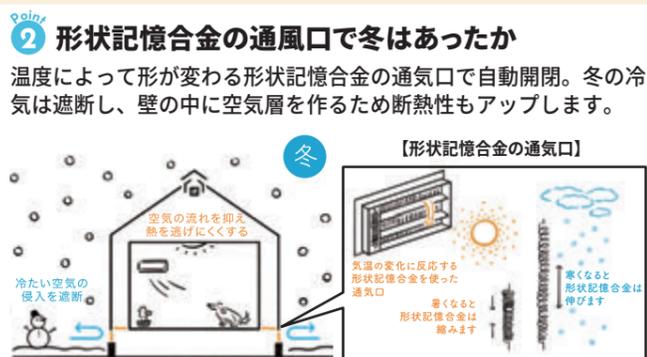
国土交通省令和5年度 住宅経済関連データによると新設住宅着工戸数は2015年以降、横ばいを続けながら徐々に減少傾向にあります。しかし、株式会社ウッドビルドのデータによるとWB工法の家は、着実に着工戸数をのばしていることがわかります。



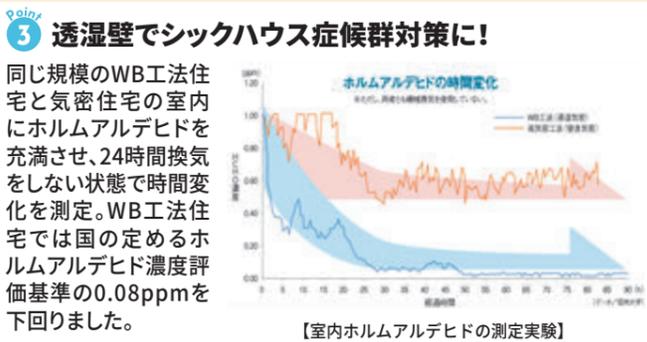
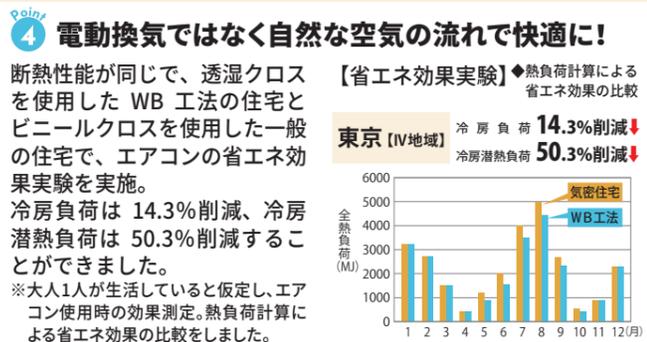
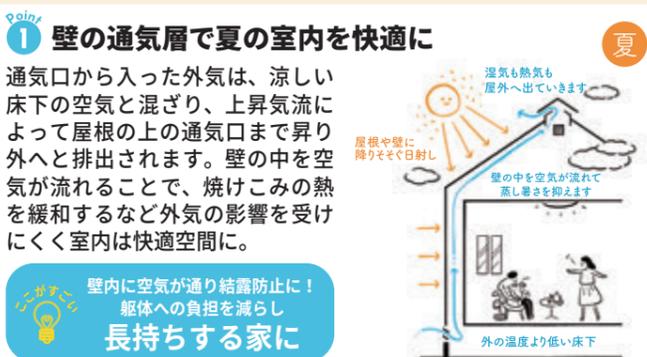
### 柵徳が代理店になった理由

柵徳は株式会社ウッドビルドの代理店として専用部材の販売を行っています。代理店になった理由としては、電気による換気システムではなく、自然の空気の流れで換気ができるWB工法が、新しい住まいのご提案の1つとして工務店様の選択肢を広げるものになるのではと考えたからです。詳細は下段にてお伝えします。

### 自然な空気の流れで断熱する 通気断熱WB工法の仕組み



### 通気断熱WB工法の仕組みをつかむ4つのポイント



### 体験して良さを実感！ 柵徳がおすすめする理由

#### 長野県にある体感ショールーム WBvillage を訪問！

実物大構造模型ルームで普段見えない構造部分を確認したり、体感ルームで窓結露の発生の違いを体験したりし、良さを実感してきました。そんな柵徳がおすすめする理由とは...

- 1 アトピー・シックハウス...安心して暮らせる健康住宅！**  
住まいは毎日の健康を作る大切な場所。住み手と環境に優しい家づくりを実践する工務店様にとって選択肢の1つになるのではないのでしょうか。
- 2 自然の力で省エネ性能を向上**  
環境負荷の低減、省エネ性能の向上は社会的な問題となっています。電力換気ではなく、自然の空気の流れを利用し省エネ性能を高めたWB工法は工務店様だけでなく施主様のご希望にも叶っていると考えています。
- 3 他社との差別化と高品質な家の普及に**  
WB工法は全く新しい工法ではなく、在来工法の高気密高断熱の住宅に自然に空気が循環するシステムを設置したものです。高い技術が必要ですが、取り入れることで他社と差別化になると考えています。

**柵徳は通気断熱WB工法の普及に努めています**  
WB工法は認知と受注が広がりつつあると感じています。施主様にも環境にも優しい家を増やすことは、地域密着の家づくりを担う工務店様の底上げに繋がると考えています。柵徳は株式会社ウッドビルドの代理店として専用部材を工務店様に販売するとともに普及活動に努めて参ります。まずは柵徳までお気軽にお問い合わせください。



出典：株式会社ウッドビルド



エンジニアチーム  
中村 清之

昔のように家が自然に呼吸すると聞くだけで、何だか心地よさを感じます。昔ながらの知恵と現在の住宅性能のいいとこ取りのWB工法の家が、工務店の皆様の強みにつながれば嬉しいです。

### 株式会社浜野工務店 濱野社長にインタビュー

柵徳では、WB工法での家づくりに熱い情熱をかける浜野工務店の濱野社長にインタビューをしました。

#### Question 1 WB工法を採用した理由を教えてください

高気密高断熱が当たり前になってきた頃、15mmの外気通気だけを設ける事に疑問を持ち始めました。通気は設けるも、出入口が曖昧で壁内が結露している事がずっと気になっていました。そんな時、WB工法を紹介してもらい、自分の武器になると確信すると同時に、疑問に感じていた通気が解決し、長持ちする家が作れると感じたため採用。即決でした。

#### Question 2 実際のお施主様の声はどのようなものが多いですか

「空気がきれい」「湿気が残らず洗濯物が乾きやすい」「においが残らない」などの声を頂いており、WB工法はランドリールームとの相性もよさそうです。施工第1号は妹の家でしたが、室内環境の良さを実感しており、私自身も建てる前のイメージよりも良いものだと思感しています。

#### Question 3 施主様はどんなことを求めてWB工法の家を希望されますか

・空気がきれい  
・長持ちする家  
・夏涼しく・冬温かい  
この3つが揃っているからこそWB工法を選ばれています。また、(株)ウッドビルドが運営するHP (Web house) からの問い合わせの方が多く、受注に繋がっています。



浜野工務店 HP

**株式会社浜野工務店**  
150年続く工務店。WB工法以外に薪ストーブやビンテージテイストの家具などこだわりの家づくりが特徴です。

**濱野 俊行 PROFILE**  
18歳から大工として仕事を始め、大工の観点から、家全体をプロデュース。「永く住み続ける家だからこそこだわって欲しい」と、お客様に合わせて建物からこだわりの家財までご提案しています。趣味はサーフィンとバイク。



出典：浜野工務店 HP

### 編集後記

高気密高断熱の家は健康にも環境にも良く今後スタンダードになることも予想されています。しかし、昔ながらの素材の特性を活かした空気が自然に流れる家の良さというも取り入れられたらいいですね。通気断熱WB工法はそんな昔ながらの良さを現在の住宅に取り入れた工法です。ご興味を持たれた方は柵徳までぜひお問い合わせ下さい。

横森 雅子